

機械器具 24 知覚検査又は運動機能検査用器具
一般医療機器 体表面筋電計電極 11441001

EMGデュアル電極パッド

再使用禁止

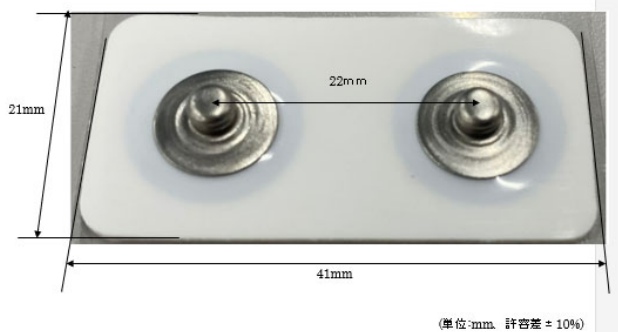
【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は筋電図測定に用いられる単回使用の電極である。
電極を体表面に貼付するため、パッドに電極、粘着テープ、
低刺激ゲルが積層されている。

形状、及び寸法：



原材料：

名称	原材料
電極	Ag/AgCl (ABS 樹脂により固定)
電極(プッシュボタン)	ステンレス鋼
電極パッド	ポリエチレン
電極パッド(粘着テープ)	粘着性ポリプロピレン、または 粘着性低密度ポリエチレン
電極パッド(低刺激ゲル)	導電性ハイドロゲル

【使用目的又は効果】

体表面において、筋肉又は神経組織内の生体電気信号を検知する
導体で、筋電位測定に用いられる。

【使用方法等】

<使用準備>

1. 本品の貼付部位を決定する。
2. 導電性を良くするため、必要に応じて以下の処置を行う。
 - ・ 貼付部位をアルコールで清掃する。
 - ・ 皮膚の角質を紙やすりで擦る。
 - ・ 除毛する。
3. 測定する筋肉の筋腹中央で筋繊維に対して平行に貼付する。
4. 筋肉のない部分に不関電極として貼付する。
5. 電極のプッシュボタンに電極ケーブル(本申請外)を取り付ける。

<使用後>

1. 筋電位測定終了後、貼付面から本品を剥がす。
2. 本品は単回使用製品のため、使用後は医療廃棄物として廃棄する。

[使用方法等に関連する使用上の注意]

- ・ 本品を皮膚に貼付する際、二極性電極が保持されるように
先ず電極の中央を押し付け、その後辺縁を押すこと。
- ・ 咬筋(左右両側)へ貼付する場合、最も太い筋腹の部分が両電
極に挟まれるように電極を貼り付けること。触診を行うために
必要であれば患者にロールワッテを噛ませること。
- ・ 側頭筋前部(左右両側)へ貼付する場合、頬骨より上に下部の電極
を側頭骨上縁より下に上部の電極を貼り付け、こめかみの毛髪
を避け、眼から離れた位置であることを確認し、貼り付けるこ
と。

【保管方法及び有効期間等】

[貯蔵・保管方法]

本材は、高温多湿を避けて室温で保管する。

[有効期間]

包装に記載の使用期限までに使用すること。

[記載の使用期限は自己認証(製造元データ)による]

(例 2016/03 は使用期限 2016 年 3 月 を示す。)

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : カボプランメカジャパン株式会社

製造業者 : ゼブリスメディカル社 (Zebris Medical GmbH)

国名 : ドイツ (Germany)